MANUAL

KOGADO
Software Products

CONTENTS

〈バックストーリー〉

この世界は、どこよりも美しかった。世界の大半を、碧にきらめく神秘的な海が占め、その海に浮かぶ大小の島々は緑に包まれていた。人々は魚を採って暮らし、町には商業が栄え、すべての者が助け合ってこの世界を守っていた。このあたたかく、穏やかな情景は、そのままこの世界の平和な日々を象徴しているようでもあった。どこにでもありそうな平穏なこの世界で、もしもひとつだけ違うことがあるとするなら、モンスターと呼ばれ、恐れられるはずのドラゴンが、普通の動物と同じように、人間と共存していたことかもしれない。

ドラゴンはいわば、この世界に平穏な日々が訪れる以前の、暗黒の時代の名残であった。穏かな時が流れ、長きにわたって繰り返された悲惨な闘いの歴史など、すでに伝説と化し、人々の記憶からも忘れられるほどの、遠い出来事となっていたが、ドラゴンはいまなお、伝説の中と変わらぬ姿でここにいるのだ。しかし、静かな毎日を繰り返すこの世界では本来闘争的な性格をもつドラゴンですら、闘う必要があるはずもなく、他の動物や人間たちとともに、穏やかに生きる術を身につけていた。ドラゴンにとっても闘いはすでに、遥か彼方の経験したことのない未知の出来事になっていた。

そんな穏やかな暮らしぶりを証明するのかのように、ベビー・ドラゴンの誕生を心待ちにする、一組のドラゴン夫婦がいた。彼らは、まだ見ぬ我が子に思いを寄せ、何事もなく過ぎてゆく平凡な毎日を疑いもしなかった。

TESSARIS：テッサリス

不気味な目を輝かせつつ、
上空から襲いかかる。
翼にある鋭い爪は、強力な武器となる。

それは突然にやってきた。
一瞬、空は炎のように真っ赤に燃え上がり、炎の中から一筋の青白い光が、平和な日々を引き裂くように駆け抜け、緑の大地につき刺さった。その周りをすべてのみ込むほどに青白い光は強く、また何者をも近づけない、何とも言いがたい無気味な臭いを発していた。ゆっくりと、青白い光はその色を失い、やがて、深く暗い闇となった。そしてその闇の中で、まだ見たこともないほどに巨大で醜悪な物体が、気味の悪い音を立て、うごめき出した。

ドラゴン夫婦は、目の前で起きた事態を理解できず、呆然とその場に立ち尽くしていた。静かな毎日に慣れてしまった彼らが、その無気味な闇の中から危険を感じとるまでには、随分と時間がかかったようだ。闇の中でうごめく物体を、じっと見つめていたドラゴン夫婦の目が、急に鋭さを増した。オスのドラゴンは記憶の遥か奥底に眠っている、ほんのひとかけら残された闘争本能をたぐりよせ、得体の知れない闇に向かって唸りをあげた。そしてメスのドラゴンは、何があっても卵だけは守りぬこうと、しっかりとそれをだきかかえた。まるでその時を待っていたかのように、闇の中から巨大な魔獣が、ゆっくりとはい出してきた。予想以上に醜悪な姿をさらしたその魔獣に、オス・ドラゴンは果敢に挑んでいった。が……、

闘いの結果は火を見るより明らかだった。長い長い平和な日々は、ドラゴンの戦闘能力をすっかり奪い去ってしまっていたのだ。空を飛ぶこともままならず、炎すら満足に吐けないドラゴンなど、この巨大な魔獣の前では、ひたすら無力に等しかった。なす術もなく、オス・ドラゴンが魔獣にたたきのめされているのを見、メス・ドラゴンはやもたてもたまらず、大事な大事なベビー・ドラゴンの卵を、魔獣の目に触れない草の間にそっと置き、その無事だけを願うと、真っすぐに魔獣へと向かっていった。しかしメス・ドラゴンにしても、しょせんは戦闘能力を持たないことに変わりはなく魔獣の餌食になるのも、時間の問題であった。

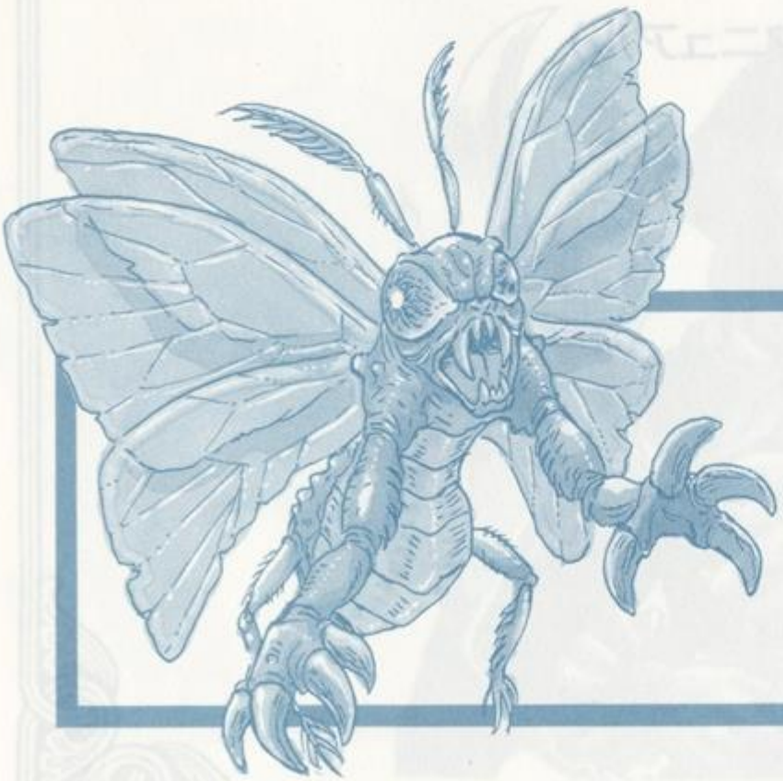
必死の抵抗も空しく、力尽きたドラゴン夫婦はともに大地に崩れ落ちた。――とその瞬間だった。壮絶な闘いの舞台となった、無数の火山を擁するその島が、かつてない規模の大爆発を引き起こし、島はドラゴン夫婦と魔獣の間を分けるように、ふたつに大きく裂けてしまった。ドラゴン夫婦は深い海の底へと沈んでいき、一方の魔獣は海へ沈むことはなかったが、この爆発の勢いで吹き出した溶岩と、あたりに充満したガスで作られた自然の炎の結界に閉じ込められる恰好となった。激しく燃えさかる炎の中は静まり返り、あの無気味な魔獣のうごめく音も、聞くに耐えない唸り声も、いや、その息遣いさえも、もはや聞こえてはこなかった。ついに魔獣も力尽き、この世界の平和は守られた……、はずだった。

そんな人々の淡い思いを断ち切るように、6人の神々は悲しげに首を振り、語った。「魔獣は滅びておらん。」「しばしの眠りについただけじゃ。」「やがてヤツが目覚める時がくるであろう。」「より強大な力を身につけてな。」「そして再びこの世界は暗黒と化す。」「しかし、私たちの力だけではもはや……。」
神々の予言は、この上なく不吉で絶望的なものであった。

GODEUS：ゴーデウス
巨大な角を使った体当りは強力無比。

海はまるで何事もなかったかのように穏やかに、相変わらず美しく、碧にきらめいていた。その白い波間を、ゆらゆらと漂っているモノがあった。
無残にも海の底へ沈んでいったドラゴン夫婦が、待ちわびていたベビー・ドラゴン。その卵は魔獣の目をかいくぐり、また、大爆発の衝撃からも奇蹟的に逃れて海に落ちていたのだ。神々の語った、不吉な予言を打ち消すため、ベビー・ドラゴンの卵は、意思を持って、ある方向を目指して流れていた。
――はやく、はやく。沈黙が解ける前に、魔獣が目覚めてしまう前に……。
――そして、時は流れた……。

ここはデュセイルと呼ばれる、この世界の中でもっとも静かな島。暮らしは質素だが、心豊かな人々の住む島である。その島の、港からほど近い小さな家に、少年は父と二人で暮らしていた。少年の名前はアクティ。まだあどけなさの残る顔立ちをした、しかし負けず嫌いで勇気があり、好奇心旺盛な少年である。
今日は、漁に出ていたアクティの父親が帰ってくる日。めずらしく朝早く目覚めたアクティは、船の着く港町まで、父を出迎えにいくことにした。



MELUGADA：メルガーダ

蛾の怪物。
毒のりんぷんをふりまきながら
巨大な足で掴みかかる。

〈マニュアル〉

[1] このゲームに入っているもの

①PC-9801：2HD版 ……ディスク2枚組
　PC-8801版 ……ディスク3枚組
②マニュアル：1冊（本書）
③ユーザー登録用はがき（マニュアルの巻末に付いています。）
④オリジナル布製海図

[2] ゲームを始める前に

このゲームをプレイするためには、ディスクドライブが2台必要です。
また、ゲームの途中であなたのデータをセーブしておくために、あなた専用のユーザーディスクが必要です。
そこでお買いになったゲームのディスクとおなじメディアのブランクディスク（お買いになった「NAVITUNE」のディスクが［2D］なら、同じ［2D］のディスク）を、御自分で1枚用意してください。

[3] ユーザーディスクについて

「NAVITUNE」では、特にユーザーディスクをフォーマットして作る必要はありません。セーブする時に、セーブ用に用意したブランクディスクをドライブ2に入れれば、データがセーブされます。なおセーブできるポイントはユーザーディスク1枚につき1つですので、ご注意下さい。

[4] ゲームのスタート

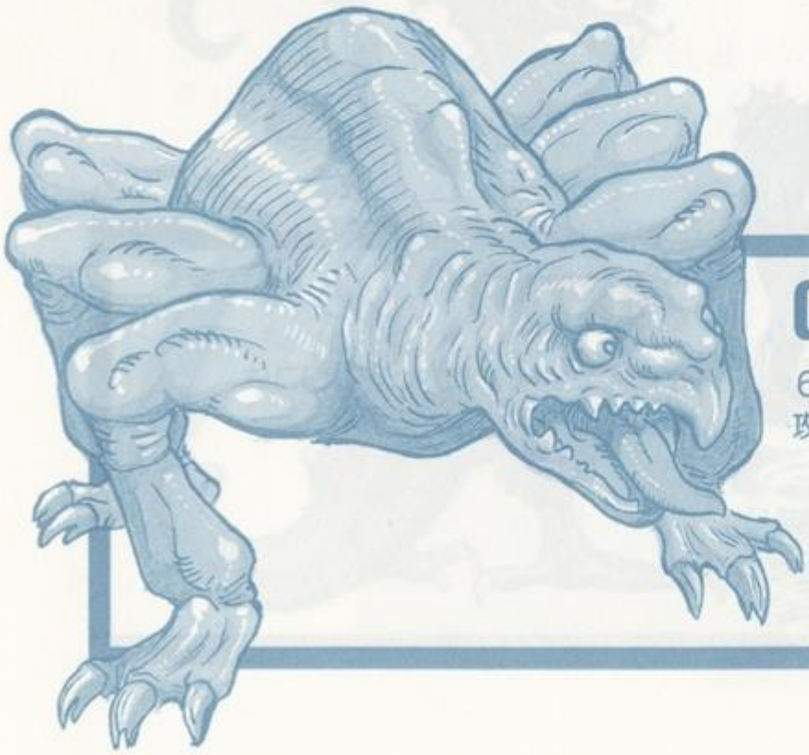
[PC-8801版、PC-9801版のゲームスタート方法]

●ゲームを開始する。

電源を入れ、[ゲームディスク]をドライブ1に、[データディスクA]をドライブ2に入れて、リセットスイッチを押してください。自動的にオープニングがスタートします。オープニングは繰り返し続きますので、スキップまたは終了したいかたは、[スペースキー] または [リターンキー] を押していただけば、オープニングを中断して、ゲームを開始することができます。

●セーブしたところからゲームを再開する。

まず [ゲームディスク] をドライブ1に、[データディスクA] をドライブ2に入れて、ゲームを開始してから、[ロードキー：f5]を押してください。その後は画面の指示に従ってください。



GABARIS：ガバリス

6本の足を巧みに使い、素早い移動と攻撃を繰り返す。

[5] 冒険の航海に出るあなたに

（「NAVITUNE」の世界のきまり）

さて、ユーザーディスクもしっかり用意したし、という訳で準備万端、いよいよ冒険の旅に出るぞ！と意気込んでいるあなた、決してその意気込みに水を差す訳ではありませんが、まあ出発を少々待ってこの欄の注意事項を読んでいってください。決してお手間はとらせませんから。

あなたはもう、「NAVITUNE」のバックストーリーにはざっと目を通して下さいましたか。え？バックストーリーは読まないで進むのが主義なんですって!?それはそれで結構。RPGには人によって色々な楽しみ方があっていいのです。しかし次のふたつだけは知っておいて下さい。でないと後であわてることになりますよ。

ZARTAN：ザルタン

半魚人。全身をおおったウロコは鉄よりも堅い。

●「NAVITUNE」には、時間制限があります。
このRPGで、プレイヤーであるあなたが最終的にめざすものは何か、それは御存知でしょうか。「別に知らなくてもいいさ、先に進めばそのうちに分るんだろ？」……確かにそうです。知らなくともゲームは進行できます。しかしこのゲームをより面白くプレイするためには、ぜひ知っておいてもらいたいことがあります。それは、このRPGは、ある期間内に最終の敵を倒さなければならないという決まりです。それはなぜか、と言うことはバックストーリーを、じっくりと読んでいただくとして、そのような決まりがあると言うことを知っておいてください。しかし常に急いでゲームを進行していないとクリアできないか、というとそんな事は決してありませんので、どうぞ御心配なく。またゲーム進行中にじっくり考えたい……という人は、海上移動中はESCキーで［停泊モード］に入ると時間は経過しません。また陸上移動中は、とりあえず［ステイタスモード：f1］を開いてしまえばやはり時間は経過しませんのでゆっくりと時間を気にせず考えることが出来ます。

●「NAVITUNE」は、セーブできるポイントが決っています。
「NAVITUNE」はセーブできる場所が限られています。従って、セーブできるのは何処か、ということも注意しながらゲームを進行してください。
（詳しくはp-23を参照してください。）

GURIA：グリア

体の大きさに似合わず、動きは敏捷。
長い尾をムチのように扱う。

[6] キー操作:海洋モード

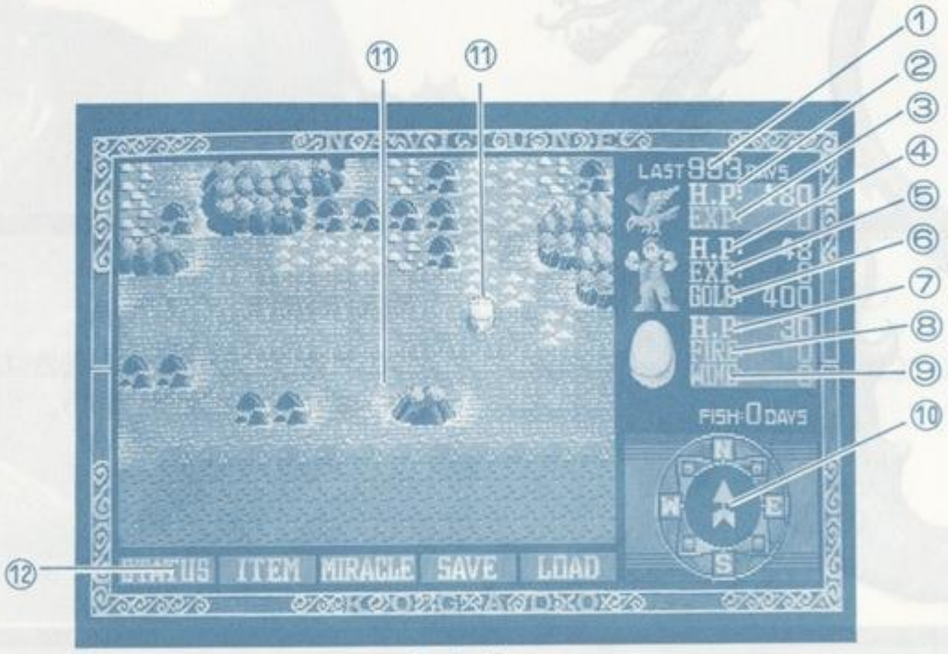
「海洋モード」は、通常の海上移動中の画面です。 [写真 1]
海上移動中にギルド船に出会うと、イベントモードになります。 [写真2]

〈キーの操作方法〉

[4] ：船の向いている方向に対して、左に舵をとる。 [反時計回り方向]
[6] ：船の向いている方向に対して、右に舵をとる。 [時計回り方向]
[ESC] ：①船を停泊させる。
②魚釣りをする。…… [→p.24参照]
[f1] ：ステイタスを見る。…… [→p.18参照]
[f2] ：アイテムを見る、使う。…… [→p.20参照]
[f3] ：ミラクル（聖印）を見る、使う。…… [→p.22参照]
[f4] ：セーブ（海上でセーブすることはできません。）…… [→p.23参照]
[f5] ：ロード …… [→p.23参照]

[島に上陸するためには]

海上を移動していて島を見つけたら、まず港を探してみてください。上陸できる島には港らしき部分がありますので、その部分に船を移動して行きますと、自動的にウィンドーが開いて、入港するかどうか聞いてきます。



[写真1]

[7] 画面説明:海洋モード

[写真1]

①最後の敵モンスターを倒すまでに残された日数。
②ベルセスのH.P（体力）
③ベルセスのEXP（経験値）
④アクティのH.P（体力）
⑤アクティのEXP（経験値）
⑥アクティの所持金
⑦ドラゴンのH.P（体力）
⑧ドラゴンの火炎力
⑨ドラゴンの飛行力
⑩現在の風の方向を示す矢印
⑪アクティたちの乗っている帆船
⑫ファンクションキーのコマンドを示すグラフィック

[写真2]

①グラフィックエリア
　イベントが発生すると、主なイベントではイラストが表示されます。
②魚グラフィックエリア
　魚を釣りあげたり、売り買いしたり、食べたりするときなどに魚のイラストが表示されます。
③メッセージエリア
　色々なメッセージが表示されます。
④コマンド選択エリア
　コマンドが表示されます。表示されているメニューの中から選択し、ブリンクカーソル（文字の背景で点滅している青いブロック）を移動させて、選択してください。なおブリンクカーソルは、テンキーの［8］と［2］で上下に移動します。

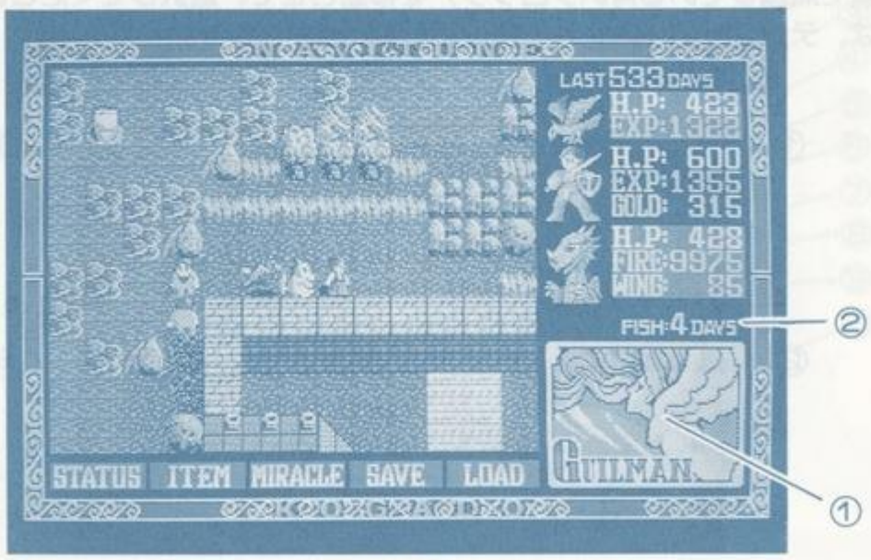
[写真2]

[8] キー操作:陸上モード

「陸上モード」は、通常の陸上移動中の画面です。 [写真3]
陸上移動中に誰かに出会ったり、建物などイベントの起こる場所に来ると、自動的にウィンドーが開いて、イベントモードになります。 [写真4]

〈キーの操作方法〉

[8] ：画面に対して上に（北に）進む。
[6] ：画面に対して右に（東に）進む。
[4] ：画面に対して左に（西に）進む。
[2] ：画面に対して下に（南に）進む。
[f1] ：ステイタスを見る。…… [→p.18参照]
[f2] ：アイテムを見る、使う。…… [→p.20参照]
[f3] ：ミラクル（聖印）を見る、使う。…… [→p.22参照]
[f4] ：セーブ …… [→p.23参照]
[f5] ：ロード …… [→p.23参照]



[写真3]

[9] 画面説明:陸上モード

ここでは、海洋モードの画面と異なる部分の説明をします。

[写真3]

①通行許可証

島に上陸して港町に入ろうとすると、入口の門番に呼び止められることがあります。なにぶんモンスターや盗賊のうろうろしている物騒な世の中でありますので、通行人をいちいちチェックしている訳です。

ここで「通行許可証」を買うように求めてきますので、お金を払って買いますと、「通行許可証」のグラフィックが表示されます。「通行許可証」は、一度だけ買えば、後は必要なときに自動的に表示されます。

②FISH DAYS

魚は海上移動中に、魚釣りをして、手に入れることができます。釣った魚は船のイケスに貯えておくことができますが、島に上陸した場合は、そうはいきません。上陸しますと、「魚を持って上陸しますか?」と聞いてきます。そこで「はい」を選択しますと、

[FISH : 4DAYS]

という文字が画面の右下に表示されますが、上陸してから1日が経過すると、

[FISH : 3DAYS]

と変化します。これはつまり、[魚は、あと3日しかもたないよ。]という意味なのです。従って、[FISH : 0DAYS]となったとき、魚は全部腐ってなくなってしまいます。せっかく苦労して釣った魚も水の泡です。そこで魚を持って上陸する場合は、このFISH DAYSに十分に気を付けるようにしましょう。やばいかな、と思ったら、早めに船に戻るようにすることです。船に戻れば、魚は自動的にイケスに戻されるので、もう腐る心配はありません。そしてまた上陸しなおせばよいのです。

[写真4]

[10] f1：STATUS（ステイタス）

[f1キー]を押すと、アクティ、ペルセス、ドラゴン、船の現在のステイタスを見ることができます。次に、各ステイタスの説明をしてゆきます。

アクティ

①LEV　：現在のアクティの強さのレベルを示します。EXP（経験値）の上昇とともに、徐々にあげてゆくことが出来ます。
②EXP　：現在のアクティの経験値を示します。モンスターとの戦闘経験によって上昇してゆきます。
③H.P　：現在のアクティの体力を示します。これが[0]になると、死んでしまいますが、なんらかの方法で回復することができます。
④M.P　：現在のアクティのミラクルポイントを示します。ミラクルポイントはゲームスタート時は[0]ですが、神殿に行き、神の意にかなうと、美しい聖印とともに与えられます。聖印は全部で6種類あり、各々使い道が違いますが、どの様な使い方をするかは、聖印を与えてくれたおりに、神々が祝福とともに教えてくれるはずです。
⑤攻撃力　：現在のアクティの攻撃力を示します。この値はレベルや武具の種類によって決ります。
⑥防御力　：現在のアクティの防御力を示します。この値はレベルや武具の種類によって決ります。
⑦知　能　：現在のアクティの知能を示します。知能が増すと、戦闘時において同じ一撃でも、より効果的なダメージを敵に与えられるようになります。
⑧すばやさ：現在のアクティのすばやさを示します。すばやさが増すと、敵とであったときに先制攻撃が出来るだけでなく、敵からもダメージを受けにくくなります。
⑨ソード　：現在のアクティが持っているソードの種類を示します。（持てるのは1種類のみです。）
⑩シールド：現在のアクティが持っているシールドの種類を示します。（持てるのは1種類のみです。）
⑪アーマー：現在のアクティが持っているアーマーの種類を示します。（持てるのは1種類のみです。）
⑫パ　ン　：現在のアクティが持っているパンの数を示します。（30個まで持てます。）
⑬魚　：現在のアクティが持っている魚の数を示します。（20匹まで持てます。）
⑭牙　：現在のアクティが持っている牙の数を示します。（99本まで持てます。）

ペルセス

①LEV　：現在のペルセスの強さのレベルを示します。EXP（経験値）の上昇とともに、徐々にあげてゆくことが出来ます。
②EXP　：現在のペルセスの経験値を示します。モンスターとの戦闘経験によって上昇してゆきます。
③H.P　：現在のペルセスの体力を示します。これが[0]になると、死んでしまいますが、なんらかの方法で回復することができます。
④攻撃力　：現在のペルセスの攻撃力を示します。この値はレベルによって決ります。
⑤防御力　：現在のペルセスの防御力を示します。この値はレベルによって決ります。
⑥知　能　：現在のペルセスの知能を示します。知能が増すと、戦闘時において同じ一撃でも、より効果的なダメージを敵に与えられるようになります。
⑦すばやさ：現在のペルセスのすばやさを示します。すばやさが増すと、敵とであったときに先制攻撃が出来るだけでなく、敵からもダメージを受けにくくなります。
⑧飛行力　：現在のペルセスの飛行力を示します。飛行力が増すと、空中から攻撃してくる敵に対しても互角な戦いが出来るようになります。

ドラゴン

①LEV　：現在のドラゴンの強さのレベルを示します。EXP（経験値）の上昇とともに、徐々にあげてゆくことが出来ます。

②EXP　：現在のドラゴンの経験値を示します。モンスターとの戦闘経験によって上昇してゆきます。

③H.P　：現在のドラゴンの体力を示します。これが[0]になると、死んでしまいますが、なんらかの方法で回復することができます。

④攻撃力　：現在のドラゴンの攻撃力を示します。この値はレベルによって決ります。

⑤防御力　：現在のドラゴンの防御力を示します。この値はレベルによって決ります。

⑥知　能　：現在のドラゴンの知能を示します。知能が増すと、戦闘時において同じ一撃でも、より効果的なダメージを敵に与えられるようになります。

⑦すばやさ：現在のドラゴンのすばやさを示します。すばやさが増すと、敵とであったときに先制攻撃が出来るだけでなく、敵からもダメージを受けにくくなります。

⑧火炎力　：現在のドラゴンの［火炎攻撃の実力度］を示します。この値は戦闘時にドラゴンが学習モードを選択しており、なおかつ味方パーティまたは敵が、火炎を使った攻撃を行ったときに、すこしづつ上げてゆくことができます。
この値が大きくなると、ドラゴンは、より大きな炎を吐くことができるようになり、敵に大きなダメージを与えることができるようになります。

⑨飛行力　：現在のドラゴンの［飛行の実力度］を示します。この値は、戦闘時にドラゴンが学習モードを選択しており、なおかつ味方パーティまたは敵が、飛行を行ったときに、すこしづつ上げてゆくことができます。
この値が大きくなると、ドラゴンは一度の飛行でより長い時間、高く飛ぶことが出来るようになり、敵に大きなダメージを与えることが出来るようになります。

船

①つりざお：アクティが釣竿を持っているかどうかが表示されます。なお釣竿には道具屋によって短、長の2種類がありますが、長い釣竿の方が、魚はよく釣れるようです。

②あみ　：アクティがあみを持っているかどうかが表示されます。なおあみには道具屋によって並質、上質の2種類がありますが、やはり上質の方が魚はよく釣れるようです。

③帆　：アクティが帆を持っているかどうかが表示されます。アクティが船を買った場合、船に帆は一応ついています。従って帆を買わなくとも船は走るのですが、やはり道具屋で買った帆の方が、より快速に船は走るようです。なお帆には道具屋によって並質、上質の2種類があります。言うまでもなく上質の帆の方が船の［性能］はUPするようです。

④性　能　：アクティたちが乗り込む船は帆船ですが、帆を買ったり、船大工を雇って船を修理点検することによって、その性能をグンと引き上げることが出来ます。性能の目安はこの数字によって判断してください。なお珊瑚礁を通過しますと、船は船底をガリガリと引っかくために性能が少々落ちますが、船大工を雇えば修理してくれます。

[11] f2:ITEM（アイテム）

[f2キー]を押すと、アイテムウィンドーが開きますので、持っているアイテムを見て選択する事ができます。[NAVITUNE]では全部で約20のアイテムが登場します。そのアイテムを一部紹介しましょう。

●パン

たいていの島の港町にはギルドショップがありますが、そこで買うことが出来ます。また海上移動中も運よくギルド船とめぐり合うと、陸にあがることなくパンを買うことが出来ますが、陸のギルドショップに比べて値段がかなり高いようです。アクティ、ペルセス、ドラゴンは各々パンを食べると、H.Pが少し回復します。

●古文書

ある島の図書館に行くと「古文書がなくなった！」と言って大騒ぎしているのですがさて……。

●ルビット語辞書

ある島の森の奥深くに住む小人族は、ルビット族と呼ばれていますが、言葉が通じません。そこでこの［ルビット語辞書］を使うと会話ができると言われています。

●カンテラ

言うまでもなく暗がりで使用する道具です。持っていないと難儀をするかも知れないことは明らかです。港町の道具屋でよく売っているようです。

●時の水晶

これを手に入れた者は時空を越えるといわれていますが、どの様な結果になってしまうのかは不明です。

●呪解石（じゅかいせき）

この石を手にした者は、たとえ邪神から呪いをかけられようとも、それを解くことが出来ると言われています。

●邪封旗（じゃふうき）

この旗を携えた者は、邪悪なるものの呪いから身を守ることが出来ると言われています。

●ケアのマント

昔、デュセイル島のシャーマンが、嵐の夜に天空より落ちてきたものを拾いあげてみたところ、たいそう立派なマントであったそうです。いつの頃からかそれはケアのマントと呼ばれるようになりました。

●火炎の指輪

この指輪を手にしたものは、邪悪なるものとの戦いにおいて大いなる炎の力を味方にすることが出来ると言われています。

●聖花の種

聖なる泉の水でないと花を咲かせることができないといわれる種です。

●聖木太鼓（せいぼくだいこ）

これも島々を巡る人々の間に語り継がれている伝説上の道具であります。
どの様な時に使用するのかは全く不明です。

●ミロスバブル

島々を巡る商人の間で評判になっている不思議な青い石。洞窟の中で道に迷ってしまった時に使うそうです。

●魚

魚は海上移動中に、魚釣りをして手にいれることが出来ます。
（詳しくは、p-24［魚釣りイベント］を参照してください。）
魚は食べたり、ギルドショップで売ってお金に変えたり、神殿の捧げ物にしたりすることが出来ます。食べるとパンよりもH.Pが回復します。また神殿に捧げると色々と御利益があるようですし、人にあげるとたいそう喜ばれたりするようです。とにかく色々な使い道があります。

[12] f3:MIRACLE（ミラクル）

[f3キー]を押すと、ミラクルウィンドーが開きますので、聖印を持っている場合は、その聖印を見て選択する事が出来ます。[NAVITUNE]では6つの聖印が登場し、主人公アクティはその聖印を手に入れることによって6つのミラクル（神の援助による奇跡の力）を得ることが出来ます。

アクティは、神殿に行き、ある特定の捧げ物をすると神々から祝福とともに聖印を与えられますが、同時にM.P（ミラクルポイント）も獲得します。
M.P（ミラクルポイント）は、聖印の力を借りてミラクルを使う度に減少していきますが、再び神殿に行き、何か捧げ物をすることによって回復することができます。
聖印には次の6種類が登場します。

●保護の聖印
この聖印を戦闘時に使用すると、敵からのダメージをほとんど受けません。

●回復の聖印
この聖印を使うとH.Pを回復することが出来ます。

●復活の聖印
アクティ以外のパーティ（ペルセスまたはドラゴン）が不幸にも死んでしまったとき、この聖印があれば、復活させる事ができます。

●神殿帰還の聖印
神の力の及ぶ範囲でこの聖印を使用すると、たちどころに神殿に帰還することができます。

●風の聖印
神の力の及ぶ海上でこの聖印を使用すると、たちどころに風の力を得て海上の別の場所に移動することができます。

●時間の聖印
神の力の及ぶ範囲でこの聖印を使用すると、そのままの状態で、時間だけを逆流することができます。

[13] f4:SAVE（セーブ）

［NAVITUNE］では、セーブポイント（セーブできる場所）は「3本の円柱に囲まれた神聖なる場所のみ」という決まりがあります。［写真5］
ではそのセーブポイントは何処にあるのかといいますと、デュセイル島（故郷の島）及び神殿のある島に存在しますので、探してみてください。
セーブする場合は、その3本の円柱に囲まれた場所に主人公アクティが立ち、［f4キー］を押しますと、
［ユーザーディスクを、ドライブ2にセットしてください。］
というメッセージが画面に現れます。その後は画面の指示に従ってセーブしてください。

（御注意）コマンド選択途中で中止したい時は、［ESCキー］を押しますと、中止することができます。

［写真5］

[14] f5:LOAD（ロード）

ロードは、以下の場合に分れます。

①システムの起動時
まず［ゲームディスク］をドライブ1に、［データディスクA］をドライブ2に入れて、ゲームを開始してから、［ロードキー：f5］を押してください。その後は画面の指示に従ってください。

②主人公アクティが死んでしまったり、時間切れなどの理由で［BAD END］になってしまった時
不運にして［BAD END］になってしまった時は、まず決して気を落さず、［BAD ENDのテーマ曲］を聞きながらしばし待ちますと（約10秒ほどです）、自動的にゲーム開始時に戻ります。その後で［ロードキー：f5］を押してください。
なお［BAD ENDのテーマ曲］を聞く間も惜しいかたは、［リターンキー］を押しますと、スキップできます。

③ゲーム途中でロードによる再スタートをしたくなったとき
海上移動中または陸上移動中でイベントモードに入っていないときに［ロードキー：f5］を押してください。

なおロードして再スタートしますと、アクティは神の意志により、セーブした島の入口から再スタートします。（故郷のデュセイル島の場合のみゲームスタートのポイントからです。）セーブポイントからではないので、ご注意下さい。

（御注意）コマンド選択途中で中止したい時は、［ESCキー］を押しますと、中止することができます。

[15] 魚釣りイベント

海上移動中に［ESCキー］を押しますと、船は［停泊モード］に入ります。そうしますと、魚釣りをすることが出来ます。
魚釣りを楽しむときには、以下の点に注意してください。

①魚釣りをするためには、少々体力がいります。そのため魚釣りをするとアクティのH.Pが少し減少します。
②魚釣りをするためには、前もって出航前に道具屋で［釣ざお］または［あみ］を買っておかなければ出来ません。［あみ］の方が少々値がはりますが、［釣ざお］よりも魚がよく捕れることは保証付です。
③魚は、海の何処ででも釣れるというものではありません。色々なポイントで試してみてください。また、ある場所（エリア）に船で出かけて行かないと、釣れない魚もあります。島に上陸して港町に入ったら、海の男たちの話に耳を傾けるようにしましょう。
④釣った魚は、船の中にある4つのイケスにたくわえておくことが出来ます。しかしイケスが4つとも何かの魚が入っているのにもかかわらず、釣りをして何かの魚を釣り上げてしまいますと、イケスの中のどれかと交換するか、または釣ったばかりの魚を逃してやらなければなりません。イケスのなかにある魚と同じ魚をつり上げたとしても、そのイケスに追加することは出来ません。

GAZAS：ガザス
ヒトデの怪物。体を回転させ、船の上にも乗りあがって来る。

[16] 戦闘モード

アクティが敵のモンスターと遭遇すると、自動的に〔戦闘モード〕になります。戦闘モードになると、〔メッセージエリア〕と、〔コマンド選択エリア〕が表示されますので、あなたは画面を見ながらアクティ、ペルセス、ドラゴンの順番で行動を選択していってください。
パーティの行動選択が終了すると、自動的に戦闘を開始し、戦闘が終了すると、自動的に移動モードに戻ります。

●ターンについて

戦闘モードになると、[行動選択] し、[戦闘] します。その行動のひとくぎりを [ターン] と呼びます。
[行動選択] は、必ずアクティ、ペルセス、ドラゴンの順番で行いますが、戦闘（攻撃）の順番は、モンスターも含めて各々の [すばやさ] で決定されます。[すばやさ] が、モンスターA、アクティ、モンスターB、ペルセス、ドラゴンの順番であれば、攻撃もこの順番で行われます。

●ドラゴンの学習期間について

ドラゴンが学習している期間は、学習行動を開始([すばやさ]が足りなければ、学習は遅れる)してから、次の行動に入るまでの間です。つまり、遅く行動を開始した場合、ドラゴンの学習行為は次のターンにずれ込むことになります。

●ドラゴン君はこんなにも健気！

主人公アクティと一緒に冒険の旅に出るドラゴンは、父と母の仇うちをするんだと燃えています。アクティが、火炎の吐き方や空の飛び方を習えと命令すると、一生懸命に戦闘の模様を見つめ、勉強しようとします。彼は斬り合いや殴り合いの戦闘からも炎の吐き方や飛行の仕方を学ぼうとして失敗し、失敗するたびにがっかりします。「また学べなかった…。」「また学べなかった…。」斬り合いの戦闘から炎の吐き方を学べるはずはありません。しかし彼はそこまで一生懸命に勉強して、能力を身につけ、憎い仇をやっつけたいと思っているのです。こんな健気なドラゴンに名前をつけてかわいがってあげてください。きっとあなたのよい友達となり、憎い敵をやっつける時に心強い味方になるに違いありません。

●コマンドについて

攻撃：パーティの各メンバーが、特にアイテムや特殊能力を使わないで通常の攻撃をする場合です。

回避：〔防御〕防御力がUPします。
〔逃げる〕パーティの各メンバーが、それぞれ選択可能ですが、アクティがうまく逃げると、全員戦闘モードからぬけることが出来ます。
〔かばう〕パーティの誰かをかばうことに成功すると、かばった相手のダメージを引き受けることが出来ます。

ミラクル／アイテム：アクティは、戦闘時に使用可能なミラクル／アイテムを選択することが出来ます。

飛行：ペルセスとドラゴンは、空中からの攻撃が有効だと考えられる場合には、最初のターンで〔飛行〕を選択して飛び上がり、次のターンで〔攻撃〕のコマンドを選択するという戦略が有効です。また１度の〔飛行〕コマンド選択で飛行していることが出来るターン数は、〔飛行力〕によって決定されます。

火炎：ドラゴンが現在もっている火炎力による攻撃を行います。

学習：ドラゴンが〔火炎学習〕または〔飛行学習〕のコマンドを選択しているときに、その学習に役に立つ〔戦闘〕が発生すると、ドラゴンは〔火炎力〕や〔飛行力〕を上げることが出来ます。たとえば〔火炎学習〕の場合は、〔アクティが火炎の指輪を使った〕〔敵モンスターが火を吐いた〕などがそうですし、〔飛行学習〕の場合は、〔ペルセスが飛行した〕〔敵モンスターが飛行攻撃をしてきた〕などです。
〔学習〕は、必ず成功するとは限りません。ときに失敗することもあります。しかし、〔火炎力〕〔飛行力〕のレベルを上げることにより、通常攻撃以上のダメージを敵に与える事が出来るようになるでしょう。なおドラゴンの〔火炎力〕〔飛行力〕のMAXは各レベルによって決まっています。がんばって、ドラゴンをどんどん育てて下さい。

●レベルアップについて

戦闘中にパーティのレベルが上がると、戦闘モード終了時に自動的にステイタス表示画面になりますので、誰のレベルが上がったのか、どの程度上がったのかを見ることが出来ます。

※戦闘中に〔スペースキー〕または〔リターンキー〕をつづけて押しますと、メッセージ表示がはやくなります。

〈付　録〉

[17] 上手なゲームの進め方

●マニュアルの活用

まずはじっくりと一通りマニュアルを読んで、物語を把握しましょう。何と言ってもまず第1の手がかりは、ゲームのストーリーの中にあるのですから。

●オリジナル布製海図の活用

このゲームには、ゲームディスクやマニュアルの他に、［オリジナル布製海図］がついています。これはアクティの家に古くから伝わる、ナビチューンの冒険世界を記した海の古地図です。冒険に出かける息子を心配した父親が、旅立ちの朝、アクティにくれます。
彼の家にこの地図があったということは、彼は最初から選ばれた人だったのかも知れません。しかし、それはアクティの知る由もないことです。
この地図はこれから行くナビチューンの冒険世界をあらわしています。それぞれの島には人々が住んでいて、物を売ってくれたり、色々なことを教えてくれ、島を訪れたあなた達を助けてくれます。
のっていない島や、まだ知られていないので記入されていない島はありますが、これを見ながら航海すれば、きっと大いに参考になることでしょう。
地図には島や、海の情報がさりげなく記されています。魚がよく釣れたところや、海流がどう流れているかが分かっているところは魚の絵や海流の矢印が記入されています。
そしてその他にも……
先人の、すぐれた船乗り達が残してくれたこの古地図を参考にしながら、ナビチューン世界冒険の航海を楽しんで下さい。

DANAN：ダナン

飛行攻撃が巧みで、手足の爪は頑丈な武具をも切りさく。

●帆船の手入れ

さて故郷のデュセイル島を初めて出航した人は、帆船のスピードが意外に遅いので、少々いらいらするかもしれません。しかし御心配なく。帆船は色々と手入れすることによってそのスピードを上げることが出来ます。以下にそのヒントをいくつかあげます。

①出航前に、故郷のデュセイル島の道具屋で［帆］をしっかり買っているかな？

デュセイル島の帆船商人の言葉を注意深く聞いていた人は、気がついていると思いますが、アクティが最初に買った帆船は、じつは中古なのです。したがって帆も中古。という訳で、つぎはぎだらけのものを想像していただければいいでしょう。ここはやはり、道具屋で［帆］を新しく買っておいた方が、帆船の性能も向上するというわけです。

②船大工に出会ったら、帆船を見てもらおう！

島に上陸して港町を歩いていますと、船大工に出会うことがあります。彼らは船を見てやるからと言って、何がしかのお金を要求してきますが、財布に余裕があるようでしたら、遠慮せず自分の船を見て修理してもらいましょう。船は必ず性能がUPするはずです。またおなじ船大工でも、一回だけではなく、2回3回と続けて船を修理させると、船はそのたびに少しずつ性能がよくなってゆきますが、もう修理の必要なし！というところまでくると、船大工がそう教えてくれるはずです。

③珊瑚礁にガリガリと乗っかって海域を横断するときは要注意！

船底が痛んで帆船の性能がDOWNする。

このゲームの世界には4つの大きな海域があり、それぞれの海域を横断して冒険の航海を進めるときには、その間に横たわる広大な珊瑚礁をかならず通過しなければなりません。珊瑚礁は、帆船にとっては大敵です。珊瑚礁を通過したときには必ず船のステイタス画面を開いて、どの程度性能が落ちたかをチェックし、場合によっては、港にはいったときに船大工に修理を依頼しましょう。

RAGOA：ラゴア

全身火に包まれた不気味な怪物。
空を飛び回るので攻撃がむずかしい。

●酒場での心がけ

港町の中に酒場があることがあります。よその町に行って、いきなり酒場に入っても、地元の人はうちとけてくれないかも知れません。ひとつ酒をおごってあげるとよいでしょう。全くくだらない話題かもしれませんが、意外にいい情報をくれるかも知れません。

●町の人からの情報

色々な人と話をして、情報を聞く事も大切です。これは、と思った情報はメモしておくぐらいの慎重さがあれば、さほど困難なくイベントは次々とクリアされてゆくはずです。

［18］ユーザーサポート

ユーザー登録（ヒント請求・ディスク補修）について

このマニュアルの最後に付いているユーザー登録カードに必要事項を記入のうえ当社までお送りください。ユーザー登録していただいたお客様には、本製品に不都合が発生した場合、サポート等承ります。

ヒント請求・ディスク補修は、ユーザー登録ハガキが当社に届いていませんとサポートできませんのでご了承ください。

ヒント請求は、わからない部分、困っている個所を明記の上、封書で返信用62円切手を同封のうえお送りください。

使用機種・登録番号が記入されていない場合は、お答えできませんので忘れずに記入してください。

プログラムが正常にロード・動作しない場合は、とりあえず説明書の

［2］ゲームを始める前に
［3］ユーザーディスクについて
［4］ゲームのスタート

をよく読んで、もう一度試してみてください。それでもだめな場合は、住所、氏名、登録ナンバー、どのような状態なのか、使用しているディスクドライブは何なのかを詳しく書いて、ディスクを当社までお送りください。新品と交換いたします。

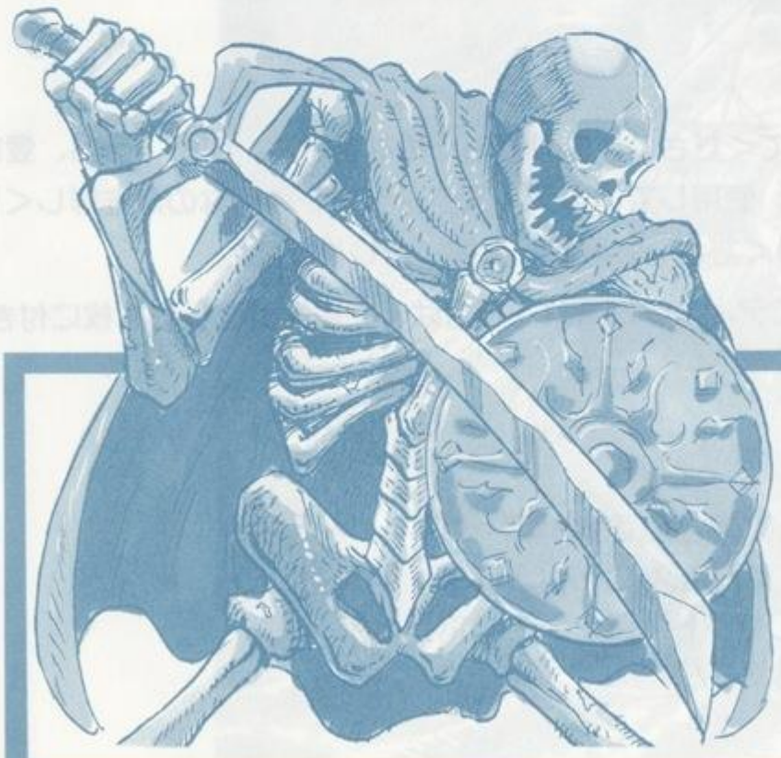
ただし、お客様の操作ミスなどでディスクが壊れた場合は、交換実費として１枚に付き現金1500円を現金書留でお送りください。

〒162 東京都新宿区市谷台町11番地
株式会社　工画堂スタジオビル内
KOGADOソフト　ユーザーサポート係
TEL. 03-353-7724

[19] 注意とお願い

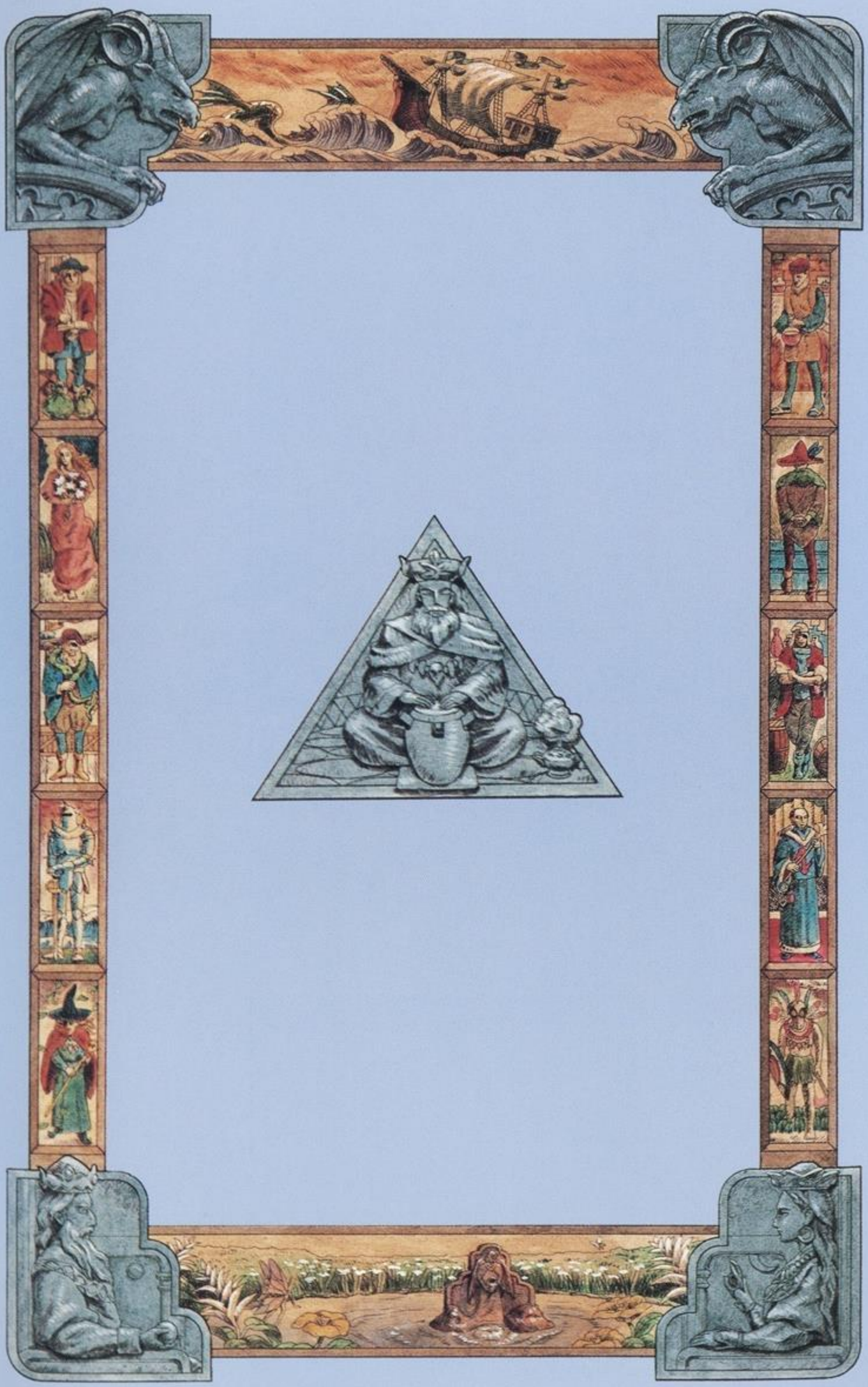
ディスクはとても壊れやすいものです。取り扱いは丁寧におこなってください。特に、磁性体(黒い部分)には絶対に手を触れないでください。また、ディスクの上に物を置いたり机の上に置きっぱなしにしないで商品の入っていた箱に入れて、しっかり保管しましょう。

入っているものはすべて大切なものです。だいじに保管してください。なお、紛失した物は再発行できませんのでご注意ください。



SCERTON：スケルトン

死の世界から蘇ったモンスター。
空中からの攻撃に要注意。



KOGADO
Software Products

(株)工画堂スタジオ
〒162 東京都新宿区市谷台町　TEL. 03-353-7724